

慶長十年ヨリ土方
氏代々領之○節略

〔倭名類聚抄五五〕伊勢國○註管十三田萬八千百三十町
伊呂波字類抄國郡伊勢國略管十三六段二百四十五步

〔海東諸國記〕伊勢州 產水銀、郡十三、水田一万九千二十四町、

〔勢陽雜記〕一 豊臣秀吉公天正文祿年中に諸國撫地し給ふ時、當國をば羽柴下總守、岡本下野守、一柳右近大夫、朽木河内守、新庄東玉齋、服部采女正、稻葉兵庫頭等に被仰付、文祿三年に撫地ありしなり、一國の五十九万六千三百三十四石六斗八升八合なりと、村數一千八十九ヶ村也、如此改り、大神宮領四十ヶ村は、上古より守護不入の地として、代々不改例にまかせ、さし除き給ひぬ、此故に高の員數も玄らず、さて地方に厚薄有といへども、大やう五穀民性みのり肥やすく、水旱風の損領は、所により歲に玄たがふ事なれば、定式考に用ひ難し、大體年の豊凶を押平、六ツ物成にして、一年に得米、

石メ三拾五万七千八百石八斗也 俵メ八拾九万四千五百貳俵 以四斗爲俵也
此價金子兩二付米四俵、兩代六十六匁ニシテ
黃金貳拾貳万三千六百貳拾五兩貳步 白銀一万四千七百五拾九貫貳百八拾三匁○中

一一國總高五拾九万六千三百三拾四石六斗八升八合

但外ニ神領四十ヶ村、古來より不知其高、

四拾三万四千七百六拾四石七斗六升三合 田方

拾五万九千三拾九石九斗貳升二合

畑方

貳千五百石

外六万貳千五百六拾壹石六斗三升四合

餘田新田

〔日本鹿子六〕伊勢國 十五郡大々上國 南北三日餘 知行高五十七万二千七百八十石